



応用生態工学会ニュースレター
Ecology and Civil Engineering Society (ECESJ)

No.80

2018 (平成 30 年) 年 6 月 4 日 (月) 発行

[発行所] 応用生態工学会事務局 〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町ロイヤルビル 405 号室
TEL : 03-5216-8401 FAX : 03-5216-8520 E-mail : eces-manager@ecesj.com HP : <https://www.ecesj.com/>

[発行者] 応用生態工学会 (編集責任者: 幹事長 北村 匡, 事務局長 青江 淳)

1	はじめに.....	1
2	応用生態工学会第 22 回東京大会 開催案内	2
3	第 11 期各委員会委員決まる	8
4	2018 年度海外学会等への派遣者の選考結果報告	11
5	行事開催報告	
5.1	地域勉強会 in 福井	
	—グリーンインフラの推進に向けて—開催報告	11
6	学会連続セミナー「第 5 回 未来の環境を語り・考える会」開催報告 .	15
7	理事会・幹事会報告	
7.1	第 92 回理事会報告	17
8	2017 年度行事経過と今後の予定	19
9	事務局より	22

1 はじめに

今年度最初のニュースレターとなります。学会第 22 回大会の開催案内、第 11 期各委員会委員、2018 年度海外学会等への派遣者の選考結果報告、各地の活動状況など、学会の動きをお伝えします。

学会第 22 回大会の開催案内を掲載しました

本年 9 月 20 日 (木) ~ 9 月 23 日 (日) の日程で第 22 回大会が東京工業大学大岡山キャンパスで開催されます。

この大会では、研究発表、自由集会、公開シンポジウム、エクスカージョン等を計画しています。
研究発表、分科会・自由集会、企業展示の申し込みは、いずれも 6 月 30 日 (土) が締切りです。

第 11 期各委員会委員の名簿を掲載しました

第 10 期の各委員会委員の任期が 2018 年 3 月 31 日で満了となるため、学会規約第 18 条第 2 項の規定

に基づいて、会長から第11期の各委員会委員について委嘱を行いました。

第11期の各委員の任期は、2018年の各委員の所属する機関の承認日から2020年3月31日までです。

学会連続セミナー「第5回 未来の環境を語り・考える会」の開催報告を掲載しました

応用生態工学会では、賛助会員をはじめとする会員の皆様が、環境に係る行政や学識者と意見交換を行い、日ごろの事業や研究、将来の国土保全に役立てていただきたいと考え、平成27年12月より連続セミナーを開催しています。今回は第5回目となり、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 奥田晃久河川環境保全調整官から、「河川環境の整備・保全、河川行政が建設コンサルタントに望んでいること」についてご講演いただきました。

J-STAGEでの論文公開の原則（論文掲載後2年間は会員以外には非公開）の廃止に至る審議結果を掲載しました

7.1 第92回理事会報告を参照ください。

2 応用生態工学会 第22回東京大会 開催案内

応用生態工学会 第22回大会開催案内

2018年（平成30年）9月20日（木）～9月23日（日）

第22回総会・研究発表会・自由集会・分科会（特定テーマ・セッション）・公開シンポジウム・エクスカージョン

応用生態工学会では、2018年（平成30年）9月20日（木）～9月23日（日）に東京工業大学大岡山キャンパスにて第22回大会を開催します。

本大会実施に向け、大会参加と研究発表の受付を開始します。6月30日（土）が研究発表申込と研究発表要旨原稿提出の期限です。どうか奮ってお申込みください。なお、研究発表要旨原稿は研究発表申込と同時に提出していただきますのでご注意ください。

研究発表では、従来どおり研究成果の報告だけでなく、現場で抱えている課題や問題提起、プロジェクト提案等を自由に発表できます。また、テーマを絞って議論ができるよう、分科会や自由集會を準備いたします。議論したいテーマをお持ちの方からのユニークな分科会・自由集會の企画・提案をお待ちしております。また、今大会では、前回大会に引き続き、賛助会員による機材、技術等の展示コーナーを設けます。その申込み受付も始めました。

9月23日（日）には、公開シンポジウム「(仮題)ダム湖や周辺環境の保全と再生に向けてーダム再生ビジョンと環境保全ー」を開催します。講演者等については現在調整中です。このシンポジウムは河川基金の助成を受けて実施し、一般にも公開します。

エクスカージョンは9月20日（木）に予定しております。行先は企画中です。詳細は後日お知らせします。

1. 大会概要

【日程】

第1日目 9月20日（木）：エクスカージョン

第2日目 9月21日（金）：研究発表（ポスター発表）、分科会、自由集會

第3日目 9月22日（土）：研究発表（口頭発表）、分科会、自由集會、懇親会

第4日目 9月23日（日）：午前：役員会・総会、午後：公開シンポジウム

ースケジュールは変更することがあります。詳細なスケジュールは、ホームページ（7月下旬）、ニュースレター

No. 81 (7月下旬発行)でご案内します。ー

【会場】

研究発表・総会・公開シンポジウム:

東京工業大学大岡山キャンパス西9号館

住所: 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1

URL: <https://www.titech.ac.jp/maps/>

<交通>

【最寄駅】

大岡山駅 (東急大井町線・目黒線)
(急行停車駅) 下車徒歩1分

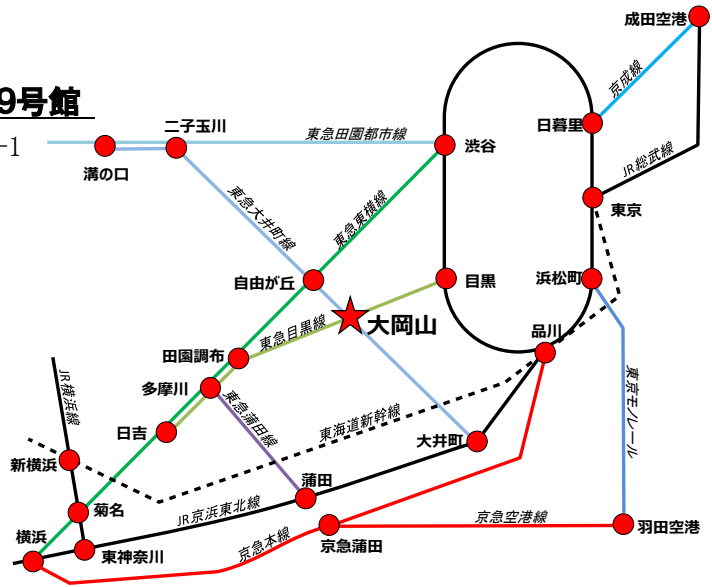
主要駅からの所要時間目安

東京駅から約30分

JR京浜東北線・東急大井町線経由

羽田空港から約50分

東京モノレール・JR京浜東北線・東急大井町線経由



2. 公開シンポジウム

【テーマ】

(仮題) ダム湖や周辺環境の保全と再生に向けてーダム再生ビジョンと環境保全ー

【企画のねらい】

ダムは近年の気候変動の顕在化による洪水や渇水リスクの増大に対応する重要なインフラですが、環境への影響もあり、アセスメントに基づく様々な環境保全措置が実施されています。ダムの機能と生態系保全を両立させるため、ダム湖やダム下流の河川環境のより適切な管理が求められています。そこで公開シンポジウムを実施し、これらの課題に関する国内外の事例・知見を総括し、今後の課題や展望を議論します。

【会場】

東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館 2F デジタル多目的ホール

3. 研究発表募集

第22回大会における研究発表の受付を開始します。発表方法は、「ポスター発表」と「口頭発表」とします。下記要領に基づき応募してください。なお、「研究発表申込」と同時に「研究発表要旨原稿」(A4版1ページ)を提出していただきます。

〔1〕研究発表内容

応募できる研究発表の内容は、応用生態工学に関する研究や事例の報告およびその他です。発表の内容が、現場のさまざまな事業・活動にどのように応用できる知見であるかに触れていただければ、研究報告が予報的な内容であっても構いません。

〔2〕発表方法

応募にあたっては、「ポスター発表」か「口頭発表」のいずれを希望するか明記してください。応募状況によっては、大会実行委員会にて変更をお願いする場合があります。

〔3〕発表時間

口頭発表の発表時間は、1課題当たり15分(発表12分、討論3分)程度で、申込数により決定します。

〔4〕研究発表申込・研究発表要旨原稿提出

研究発表申込と研究発表要旨原稿提出は、6月30日(土)17:00までを厳守してください。なお、締切当日は申し込みが殺到し、大会ホームページからのweb申込でも処理にお時間がかかることがあります。余裕を持った申込にご協力ください。

研究発表は、以下の内容について、応用生態工学会ホームページまたは電子メールでお申し込みください。また、同時に研究発表要旨原稿(A4版1枚)を大会事務局へ提出してください。原稿は、応用生態工学会ホームページの研究発表要旨原稿サンプルを参考に作成してください。

なお、ポスター作成要領、口頭発表要領および関連スケジュールを7月下旬に応用生態工学会ホームページにアップロードする予定です。

大会事務局の電子メールアドレス：tokyo_22th@ecesj.com

<申込記入事項>

1. 発表者名(フリガナ)および連名者名(フリガナ)と各々の所属(会員番号)
(会員番号：連名者が非会員である場合、番号は不要)

2. 研究発表題目

3. 連絡先(〒, 住所, 氏名, TEL, FAX, E-mail)

4. 研究発表概要(和文200字程度)

5. 希望する発表形態(「ポスター発表」または「口頭発表」)

6. 研究報告・事例報告の別

7. キーワード(調査地域・調査対象を含め5つ程度)

[調査地域(例)]

河川, 湖沼, ダム貯水池, 汽水域, 海域, 森林, 水田, 畑地, 道路, 都市, 農村等

[調査対象(例)]

生態系・景観, 陸上植物, 陸上動物, 水生植物, 底生動物, プランクトン, 鳥類, 魚類等

8. 発表賞の審査対象となる希望の有無

発表賞の審査対象になることを希望するか否かをお知らせください。

なお、審査対象要件は以下のとおりです。

- 1) 若手研究者(学部学生, 大学院生, ポスドク等の若手会員)

- 2) 現場技術者または行政担当者

※研究報告・事例報告の別を問わず、過去に最優秀発表賞の受賞歴がある方は発表賞の審査対象になることはできません。

※登壇者が変更になった場合は審査対象から除外されます。

提出いただいた概要をもとに発表の振り分けを開始いたしますので、簡潔かつ具体的な研究内容を可能な限り明示してください。

<研究発表要旨原稿作成要領>

研究発表要旨は、例年どおり大会要旨集(白黒印刷)として発行します。また、大会終了後には要旨集を学会ホームページに掲載(カラー)いたします。

研究発表要旨については査読を行いません。要旨集にもその旨を記載いたします。

- ・A4版用紙, 縦位置, 1枚

- ・余白：左右15mm, 上下18mm

- ・横一段組み, 中央に「講演題目」を和文にて, 14ポイントの文字, 2行以内で記入。

- ・ 題目の下1行空け右寄せで「講演者名, 連名者名, 各々の所属」を, 12ポイントの文字で記入.
- ・ 本文は, 10ポイント・明朝.
- ・ 原稿はそのまま印刷できるイメージのPDFファイルとして作成し, E-mail に添付して tokyo_22th@ecesj.com宛にお送りください.
- ・ 大会要旨集は白黒印刷ですが, 大会終了後の研究発表要旨についてはカラーで掲載いたします. 図表や写真など白黒印刷でも判別できるように工夫されることをお奨めします.

〔5〕研究発表者資格

研究発表者は, 応用生態工学会の正会員, 学生会員および賛助会員法人に所属する個人とします. なお, 会費を継続して2年以上滞納している場合は滞納額の納入が必要となります.

〔6〕発表賞

ポスター発表, 口頭発表のそれぞれを対象とします. 9月23日(日)午前中に開催される総会の終了後に表彰を行います.

Call for Presentations

Submission of presentations is now open for the 22th Annual Meeting of the Ecology and Civil Engineering Society (ECES) in Tokyo. Categories of presentations are either research reports, case studies or other topics in the field of ecology and civil engineering. Two types of presentation, poster or oral, are acceptable in English along with Japanese. Please submit your presentation in line with the following guidelines.

[1] Topics

Acceptable presentations should be research reports and case studies on topics in relation to ecology and civil engineering. Preliminary research reports will be also acceptable, if they are applicable to various fields of ecology and civil engineering.

[2] Presentation types

Please notify your preferred presentation type (poster or oral) in your submission. Note that we might ask you to change your presentation type (poster or oral).

[3] Duration of oral presentation

Each oral presentation would be ca. 15 minutes long (12 minutes for presentation followed by a 3-minute discussion period).

[4] Application for oral or poster presentation

Deadline of submission: 17:00 (JST) , 30 (Sat) June , 2018

To apply for presentation: Please email the following information for application form with your presentation abstract file (1 sheet of A4 paper) together to the Ecology and Civil Engineering Society (ECES) (tokyo_22th@ecesj.com). Please refer to the abstract sample posted on the ECES website. Instruction for poster & oral presentation and related schedules will be uploaded on the ECES website on the end of July.

<Required items on the application form>

1. Full name of a presenter, his or her professional affiliation and membership number. If the presenter has co-authors, full names of all co-authors, their professional affiliations

and membership numbers (if they have) should also be written.

2. Title of presentation

3. Contact address of a presenter:

Postal and e-mail addresses, tel. & fax. numbers

4. Summary of presentation in 7 lines or 150 words

5. Preferred type of presentation (poster or oral)

6. Category of presentation (research report, case study)

7. Keywords (about 5 words relating to study sites and materials as listed below)

Study sites: Rivers, lakes, reservoirs, brackish waters, seas, forests, paddy fields, dry farmlands, roads, urban areas, rural areas, etc.

Materials: Ecosystem and landscape, terrestrial plants, terrestrial animals, aquatic plants, plankton, benthic animals (invertebrates), birds, fishes, etc.

8. Application for the Presentation Award

Please let us know whether you will apply for the Presentation Award or not.

Presentation Award qualifications:

1) Young society members (undergraduates, graduate students, or postdocs etc.)

2) Field technicians or administrative officers

-Note that members who won the Best Presentation Award at past ECES meetings cannot apply for the Presentation Award.

-If presenter is changed, please let us know as soon as possible. The presentation will be out of grading.

Presentations will be sorted into designated sessions based on the contents of submitted summaries. The summary should be made brief and specific for the purpose. The notification of acceptance and the designated presentation type (poster or oral) will be informed by the secretariat of ECES later.

<Instructions for presentation abstracts>

Presentation abstracts will be issued as an ECES meeting booklet. After the meetings, the contents of the booklet will be posted on the ECES website.

The secretariat will not review abstracts.

Please use 1 sheet of A4 paper.

Right and left margins should be more than 15 mm, and top and bottom margins should be more than 18 mm.

The title of your presentation should be one column and centered. The length of the title should be within 2 lines and the font size should be in 14 points.

Full names of the presenter and co-authors with their affiliations should be inserted right-aligned after inserting one blank column below the presentation title. The font size should be in 12 points.

The main text should be in 10 points. The font should be representative Roman such as Times New Roman.

Please submit a camera-ready manuscript which includes figures and tables. Please send a PDF of the manuscript as an e-mail attachment to tokyo_22th@ecesj.com. The ECES meeting booklet is printed in black and white. However, the booklet put on the ECES website will be in color. We recommend that you prepare your tables, figures, photos etc. clear in white

and black print setting.

[5] Qualification of presenters

Presenters at oral sessions and a main contributor at poster sessions should be the ordinary member, student member or any people belonging to the supporting member company of the ECES (co-authors need not be ECES members).

[6] Presentation awards

The Ecology and Civil Engineering Society (ECES) confers "Presentation Awards" at the Annual Meeting to excellent posters and oral presentations. Winners of the Awards will be announced after a general meeting held in September 23 (Sun), 2018.

4. 分科会・自由集会企画募集

今大会でもテーマを絞って議論を深めるために、分科会や自由集会の企画を募集します。議論したいテーマをお持ちの方は積極的にお申し出ください。なお、会場数及び開催時間帯は限られていますので、お早くご連絡ください（平成30年6月30日（土）まで）。なお、会場数に限りがあることから、申込状況により大会事務局において調整させていただく場合があります。

また、自由集会参加者から資料配布の要望が寄せられています。集会当日に配布資料をご用意されることを推奨いたします。数枚程度であれば、大会事務局で用意することも可能ですので、申込時にご相談ください。

(連絡先) E-mail: tokyo_22th@ecesj.com

5. エクスカーション

詳細については、現在、企画を進めています。詳細が決まり次第、お知らせします。

6. 懇親会

懇親会は、第3日目9月22日（土）の研究発表（口頭）、分科会、自由集会の終了後に行います。また、毎回好評の「全国からのお土産（お酒・おつまみ）」コーナーも予定しておりますので、会員同士の交流・情報交換の場として、ぜひご参加ください。

【日時】

9月22日（土） 18時ごろから

【会場】

東京工業大学大岡山キャンパス第1食堂（西9号館隣り）

7. 賛助会員の企業展示発表

【展示要領】

- ・企業案内、機材、技術等の展示
- ・申し込み費用：無料
- ・展示期間：9月21日（金）～9月22日（土）の2日間
- ・場所：西9号館2Fメディアホール（予定）

※ 展示を希望する企業は、6月30日（土）17:00までに企業展示発表希望と明示し、企業名、展示内容（種別）を下記の申し込み先メールアドレス宛にお送りください。

企業展示発表申込先：tokyo_22th@ecesj.com

8. 大会参加費

[1] 研究発表会

正会員・賛助会員：6,000円、非会員：10,000円、学生（学生会員・非会員）：3,000円

参加費には講演要旨集が含まれています。講演要旨集のみ希望の方には、3,000円で販売します。

〔2〕 エクスカーション

企画の詳細が決定次第、お知らせします。

〔3〕 懇親会

正会員・賛助会員・非会員：5,000円、学生（学生会員・非会員）：3,000円（予定）

懇親会費は当日徴収いたしますが、人数を把握するため、事前にお申し込みください。

9. 参加申込み方法

大会参加申込み方法、申込み開始日は ニュースレターの次号（No. 81, 7月下旬配信予定）やホームページでご案内いたします。

10. その他

- ・開会期間中の宿泊について、大会事務局として斡旋はいたしません。各自で手配をお願いします。
- ・大会期間中の昼食について、大学食堂の営業の有無について確認中です。会場周辺には、食堂やスーパーマーケット、コンビニエンスストアもあります。また、9月21日(金)～23日(日)は、お弁当(1食1,000円程度)の準備も可能です。必要な方は、大会参加申込時にお申し込みください。

11. お問い合わせ先

応用生態工学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町ロイヤルビル 405号室

TEL：.03-5216-8401 FAX：03-5216-8520

E-mail：tokyo_22th@ecesj.com

3 第11期各委員会委員決まる

第10期の各委員会委員の任期が2018年3月31日で満了となるため、学会規約第18条第2項の規定に基づいて、会長から第11期の各委員会委員について委嘱を行った。

第11期の各委員の任期は、2018年の各委員の所属する機関の承認日から2020年3月31日までである。

(1) 会誌編集委員会

委員長・担当役員：(新) 萱場 祐一 国立研究開発法人土木研究所水環境研究グループ, 学会理事

副委員長：(新) 尾花まき子 名古屋大学大学院工学研究科, 学会幹事

(再) 西 浩司 いであ(株)国土環境研究所, 学会理事

(新) 三宅 洋 愛媛大学大学院理工学研究科

委員：(再) 赤松 良久 山口大学大学院創成科学研究科, 学会幹事

(再) 池内 幸司 東京大学大学院工学系研究科, 学会理事

(新) 石澤 伸彰 応用地質(株), 学会幹事

(再) 石山 信雄 北海道大学大学院農学研究院

(再) 一柳 英隆 (一財)水源地環境センター

(再) 井上 幹生 愛媛大学大学院理工学研究科

(新) 上野 裕介 石川県立大学, 学会幹事

(再) 卜部 浩一 北海道立総合研究機構水産研究本部さげます・内水面水産試験場

(再) 大森 浩二 愛媛大学社会共創学部, 学会理事

(新) 奥田 晃久 国土交通省水管理・国土保全局, 学会幹事